



工場施設向け『自家水道システム』

余剰工業用水を活用して、水道代金の削減を可能に！
オンサイト方式の活用で**初期投資が不要**
導入したその月から**コストメリット**を御享受頂けます

工場のライフライン(電気・ガス・水道)の現状

- ・電気・ガスは自由化も進み、利用者が購入先を比較検討、契約することが可能です。省エネ・省コストの手法も確立されています
- ・ライフラインの中で、唯一『水』だけが自由化されておらず、また省コストの手法も今までは、『節水』しか方法がなかったのが現状です

～水のオンサイト～自家水道システム

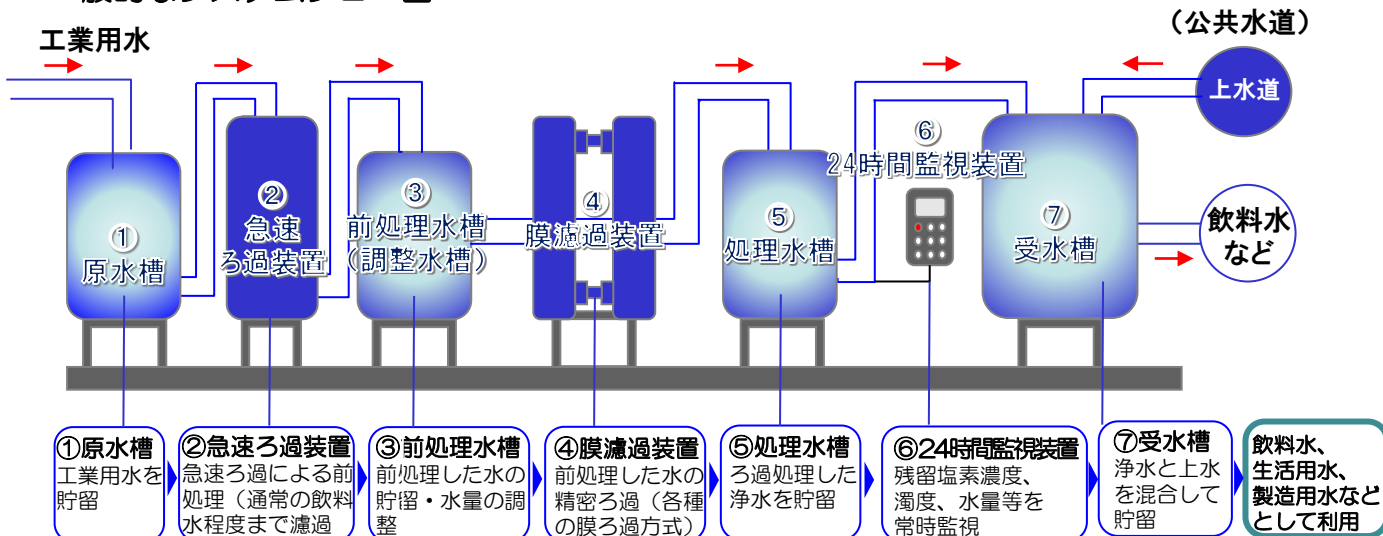
- ・低料金である工業用水を濾過し、飲用可能な水にすることで大幅な水道代金の削減を可能にします
- ・オンサイト方式により初期投資が不要、ランニングコストも平準化
- ・フルメンテナンス契約で保守管理もお任せいただけます。安全・安心です

自家水道システムの基本システム構成

● 工業用水を高度処理システムで飲用可能な水にします

- 工業用水は、上水道料金と比較し10分の1から20分の1と低料金な設定となっています
- その工業用水を原水として、飲用水を製造し、従来の上水道に替わる水としてご利用頂くことで上水道代金の削減を実現します

● 一般的なシステムフロー図



自家水道システムの特長

● 安全の遠隔監視システム

- 装置は24時間・365日運転状況を遠隔で監視しています
- 万が一の装置トラブル時には緊急停止し、バックアップ上水へ自動的に切替わります。そのため断水の心配はございません

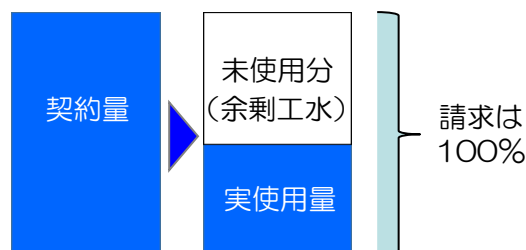
● 安心のフルメンテナンス

- オンサイト単価には、定期・緊急メンテナンス、水質検査、将来的な濾材・膜の交換の費用まで、全て含まれています
- 毎月の訪問時には点検報告書を提出。またコスト削減効果を毎月計算し、メリット報告書もご提出いたします

工業用水の仕組み

● 責任使用水量制

- 工業用水は使用量に関わらず契約量に対して、請求がされます
- どれだけ使用量が少なくとも、“契約量は使ったもの”とみなされて支払が発生します
- ほとんどの工場様が、実使用量以上の契約量をお持ちです（余剰工水が発生）
- 余剰工水を飲用化できれば、工業用水の支払いは今までと変わらずに、上水道代金の削減が図れます



オンサイト方式

- 使用水量契約（月最低使用水量を基本料金とし超過分は従量料金制）を締結（通常約10年間）
- お買い取りやリース契約と比べ**3つのメリット**
 - ①初期費用の負担なし
 - ②毎月の水道料金を低減
 - ③会計上の完全オフバランス
- **オンサイト契約の締結可否判断には、事前の現地調査が必要**となります
 - 目安として、**上水道単価200円/㎡以上の地域・上水道支払い額が月間60万円以上**の場合に、メリットが発生すると予想されます
 - プラント設備設置のために水量にもよりますが **5mX10m（50㎡）程度の敷地確保** が必要

自家水道導入による水道料金コスト削減事例

- 月々1,200万円の水道料金を400万円に低減し、**年間9,600万円削減**
 - システム導入前：水道単価330円/㎡・使用水量35,000㎡/月
 - システム導入後：従量料金110円/㎡
- 月々50万円の水道料金を30万円に低減し、**年間240万円削減**
 - システム導入前：水道単価250円/㎡・使用水量2,000㎡/月
 - システム導入後：従量料金122円/㎡



所在地／施設	千葉県／食品工場	千葉県／製造工場	福岡県／化学工場	三重県／化学工場
導入前水道料金	600万円/年	1,480万円/年	10,530万円/年	14,490万円/年
コスト削減実績額	240万円/年削減	100万円/年削減	5,470万円/年削減	9,770万円/年削減

※本資料に記載内容は、予告なく変更する事がありますので予めご了承ください。

記載内容：2020年10月1日



MIZUKARA (旧：アクアテクノシステムソリューションズ株式会社)

本社・大阪
〒565-0853 大阪府吹田市春日1丁目4番13号
TEL : 06-6386-7048 FAX : 06-6386-7038
web : <https://www.atss.co.jp>

東京支店
〒104-0042 東京都中央区入船2-7-9
ホワイトキューブ入船3階
TEL : 03-6280-3853 FAX : 03-6280-3854